

2019年度①

民 法

(全 2 ページ)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙・下書き用紙は、この冊子の中に折り込んであります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
4. 解答は指定された範囲に記載すること。「書き終わり」をこえて記載した場合は、採点をしないことがあります。
5. 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は持ち帰りなさい。

民 法①

I 下記についてそれぞれ 80 字以内で説明しなさい。(各 10 点)

- (1) 背信的悪意者
- (2) 具体的相続分

II 次の問題 [1] [2] のうち、1 問を選択して解答しなさい。(100 点)

[1] 次の事例につき、下記の問い合わせに答えなさい。各問い合わせは独立したものである。

(100 点)

X は A との間で、土地甲と掛け軸乙を売る契約を結んだが、先に履行を受けた A は、移転登記を受けた甲に訴外 Y に対する債務を担保する抵当権を設定し、その登記を備えた。また、A は、乙が X の家宝であったことを知っている Z に借入金債務の担保として乙を譲渡し占有改定の方法で引き渡した。X が約定の代金支払時期に A に請求したが、A は最初から支払うつもりもなかったような返事をするのみである。

(問い合わせ 1) X が A の返事を聞いて A との契約をなかったことにする旨の意思表示をした時には、すでに Y の抵当権設定登記がされ、Z に引渡しがされていた。この場合、X Y および X Z の法律関係はどうなるか。(50 点)

(問い合わせ 2) X が A の返事を聞いて A との契約をなかったことにする旨の意思表示をした直後に、Y の抵当権設定登記がされ、Z に引渡しがされた。この場合、X Y および X Z の法律関係はどうなるか。(50 点)

[2] 次の事実をふまえて問い合わせに答えなさい。(100点)

(事実)

1. A会社（ピザの製造・販売会社）のアルバイト従業員Bは、仕事が休みの日に、A会社から持ち帰っていた制服を着て、以前に配達に行ったことのある一人暮らしの老婦人のCの自宅に行った。
2. Bはピザの配達を装い、C宅の呼び鈴を鳴らして、「A会社のピザの配達です」とCに告げたところ、Cは「ピザなんか頼んでいないよ」と言いながら、玄関の扉を開けて出てきた。
3. Bは強引にC宅に押し入ると、Cの頭からビニール袋をかぶせ、手足を縛った上で、C宅のタンスの奥にしまってあった現金500万円を奪い、逃走した。
4. Bはそのあと、すぐにA会社に電話して、母親が急病なのでしばらく休みますと嘘を告げて、雲隠れしてしまった。
5. C宅の近所に住み、時々Cの面倒を見ていたCの姪のD（Cの妹の娘）が本件事件から3日後にCの家を訪ねたところ、Cがビニール袋をかぶせられ死亡しているのが見つかった。
6. 付近の防犯カメラからA会社の制服を着たBが、Cの遺体の発見の3日前にC宅を訪れ、1時間ほどして出てきたことが判明した。防犯カメラの映像では他にC宅を訪ねた者はなく、警察はBがCに対する強盗殺人の犯人であるとして全国に指名手配した。
7. Bの行方は依然として不明である。
8. なおCにはD以外に親族はない。

(問い合わせ)

Dは法学部出身で民法の成績が優秀だという知人のあなたに、Cが死亡したことと500万円が盗まれたことについての損害賠償と慰謝料の支払いを、Bの勤めていたA会社にDが請求することはできないものかと尋ねた。あなたはどのように回答しますか。条文上の根拠を示して回答しなさい。